

Kansai Economic Insight Monthly

2013/06/18

Vol.2 May/June

・ APIR “ Kansai Economic Insight Monthly” は、関西経済とそれに関連する中国経済の動向に関する分析レポートです。

・ 本レポートの内容は、公益社団法人関西経済連合会『関西経済レポート』と連携しています。

・ レポート公開時期は毎月第二週金曜日を予定しています。

・ 執筆者は、稲田義久（甲南大学教授、APIR 研究統括）、岡野光洋・林万平・劉洋（各 APIR 研究員）です。

・ 本編内の中国景気モニターは、APIR 中国経済分析のプロジェクトによるものであり、関西経済分析と連動して定期的に発信します。

・ 本レポートにおける「関西」は、原則として滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県の2府4県です。統計出所を発表している省庁などが「近畿」としている場合も「関西」に統一しています。

目次

要旨	1
景気の現況	2-5
中国景気モニター	6-7
主要月次統計	8
Release Calendar	9

要旨

- ✓ 4月の鉱工業生産指数を見ると、生産、出荷、在庫はいずれも2カ月連続で前月比上昇した。生産は緩やかに回復している。
- ✓ 4月の輸出額は前年比+4.1%と2カ月連続の増加。輸入額も同+10.0%と4カ月連続の増加となった。
- ✓ 地域別では、アジア、中国、米国向け輸出が増加も、EU向けは減少となった。
- ✓ 4月の消費者態度指数が4カ月連続で改善する一方で、5月の景気ウォッチャー現状DIは2カ月連続の低下。円安による物価高騰から消費マインドの低下懸念も。
- ✓ 4月の大型小売店販売額は前年比-0.9%と2カ月ぶりのマイナス。しかしグランフロント大阪開業、あべのハルカス近鉄開業等、今後の関西の消費には期待。
- ✓ 4月の新設住宅着工戸数は前年比-17.8%と2カ月連続で下落。消費増税の駆け込み需要は顕在化しつつある。
- ✓ 4月の有効求人倍率は改善が続き、完全失業率も3カ月連続で低下。労働市場は緩やかに改善している。
- ✓ 5月の公共工事前払保証額は前年比+31.4%。季節調整値も前月比+51.3%といずれも2カ月連続の増加。
- ✓ 4月の建設工事(民間+公共)は12カ月連続の前年比プラス。持ち直しが続いている。
- ✓ 中国5月の工業生産は前月比、前年比いずれも4月から減速した。生産は伸び悩んでいる。
- ✓ 中国2013年1~5月期における固定資産投資は前年同期比20.4%となったが、前期から減速が続いている。
- ✓ 5月の中国の消費は前年比+12.9%と前月から幾分上昇した。成長のエンジンは投資から消費に移行しつつある。
- ✓ 5月の中国製造業PMIIは4月よりやや上昇。足下生産活動は緩やかな回復傾向にあるが、輸出新規受注は低迷している。

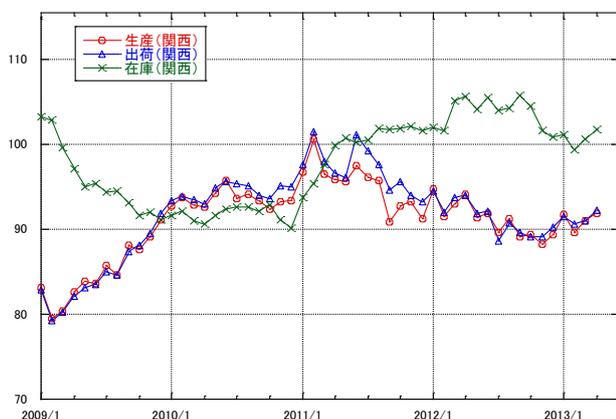
【鉱工業生産動向】

(1) 関西の生産動向

関西における4月の鉱工業生産指数(速報値:季節調整済)を見ると、生産は91.9で前月比+1.0%、出荷は92.3で同+1.4%、在庫は、101.8で同+1.2%といずれも2カ月連続の上昇となっている。

業種別にみると、電子部品・デバイス(+7.5%)、輸送機械(除. 鋼船・鉄道車両)(+7.6%)、窯業・土石製品(+6.6%)等が上昇した。一方、一般機械(-2.5%)、電気機械(-6.9%)、情報通信機械(-25.6%)が低下した。特に情報通信機械の減少幅が大きいので、全体の生産の伸びは小幅にとどまった。

鉱工業指数の推移(関西:2013年4月まで)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「近畿経済の動向」(平成25年6月11日公表分)、近畿経済産業局

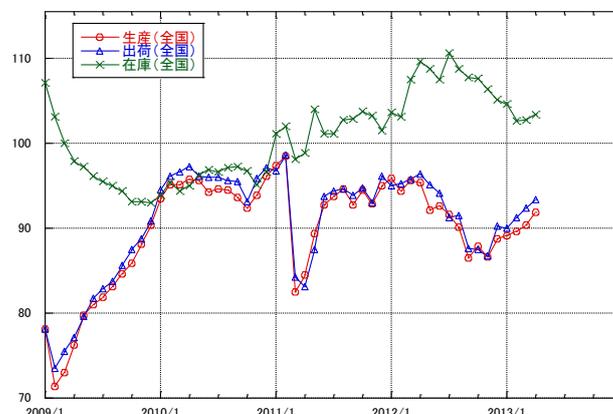
(2) 全国の生産動向

全国における4月の鉱工業生産指数(確報値、季節調整済)は91.9となり前月比+1.7%で5カ月連続の上昇、出荷は93.4で同+1.1%と3カ月連続の上昇、在庫は103.4で同+0.6%と2カ月連続の上昇となった。

業種別にみると、輸送機械(+11.8%)、電子部品・デバイス(+2.3%)、精密機械(+14.6%)等が増加した。一方で、情報通信機械、一般機械、化学(除. 医薬品)等が低下した。ウェイトの大きい輸送機械に持ち直しの動きが見られるのは好材料も、製造工業生産予測調査によれば、輸送機械は5月

(-6.3%)、6月(-9.8%)ともに減産となっており今後の生産動向には明るい材料が少ない。

鉱工業指数の推移(全国:2013年4月まで)



(注) 福井県を含む。

(出所) 「鉱工業指数」(平成25年5月31日発表)、経済産業省

【輸出入動向】

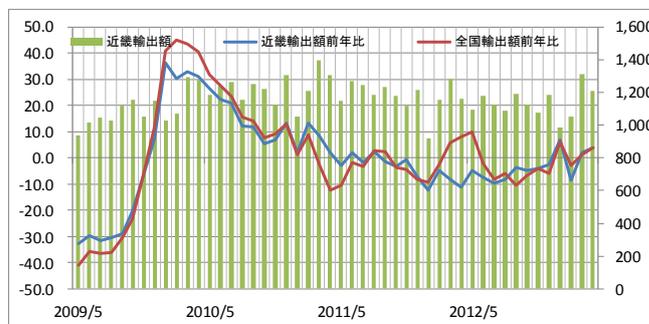
(1) 輸出

近畿圏における4月の輸出額(速報値)は1兆2,089億円、前年同月比+4.1%と2カ月連続の増加。半導体等電子部品、鉄鋼、原動機が増加している。

地域別では、アジア(前年同月比+4.3%)、中国(同+1.6%)、米国向け(同+6.3%)輸出は増加も、EU向け(同-5.5%)は減少している。

全国の4月の輸出額(速報値)は5兆7,774億円、前年同月比+3.8%と2カ月連続の増加となっている。

輸出(右、10億円)・前年同月比(左、%)推移(2013年4月まで)



(出所) 「大阪税関貿易速報資料:近畿圏」(平成25年4月分(速報値)、5月22日発表)、大阪税関調査統計課

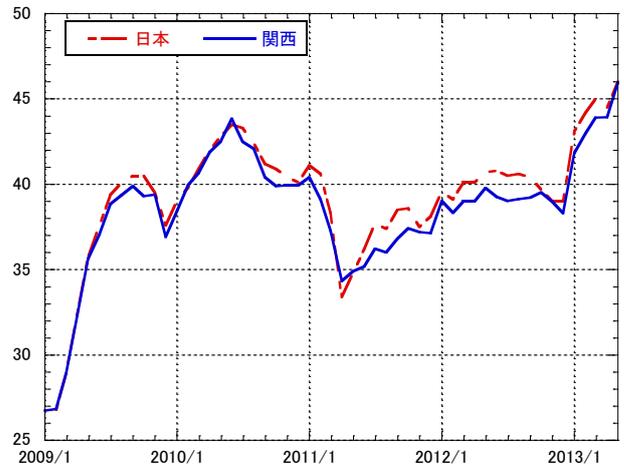
(2) 輸入

近畿圏における4月の輸入額(速報値)は1兆2,874億円、前年同月比+10.0%と4カ月連続の増加。輸入は高水準で推移している。衣類及び同付属品、半導体等電子部品、天然ガス及び製造ガスが増加した。

地域別では、アジア(前年同月比+11.8%)、中国(同+11.8%)、米国(同+18.2%)、EU(同+25.3%)からの輸入がいずれも大幅に増加。

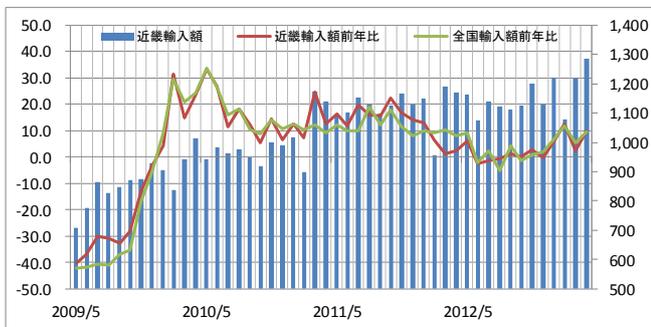
全国の4月の輸入額(速報値)は6兆6,573億円、前年同月比+9.4%と6カ月連続の増加となっている。

消費者態度指数(2013年4月まで)



(出所) 内閣府「消費動向調査」(平成25年5月10日公表)

輸入(右、10億円)・前年同月比(左、%)推移(2013年4月まで)



(出所)「財務省貿易統計」(平成25年4月分(速報値)、5月22日発表)、財務省)

【消費者センチメント】

(1) 消費者態度指数

関西の4月の消費者態度指数(原数値)は前月比+2.1ポイント上昇し46.0となった。5カ月連続のプラス。消費者のセンチメントは12月(38.3)を底として大幅に上昇。同指数の内訳をみると、「暮らし向き」が同+2.7ポイント、「収入の増え方」が同+2.6ポイント、「雇用環境」が同+2.2ポイントといずれも大幅に上昇、「耐久消費財の買い時判断」も同+0.8ポイントと上昇している。

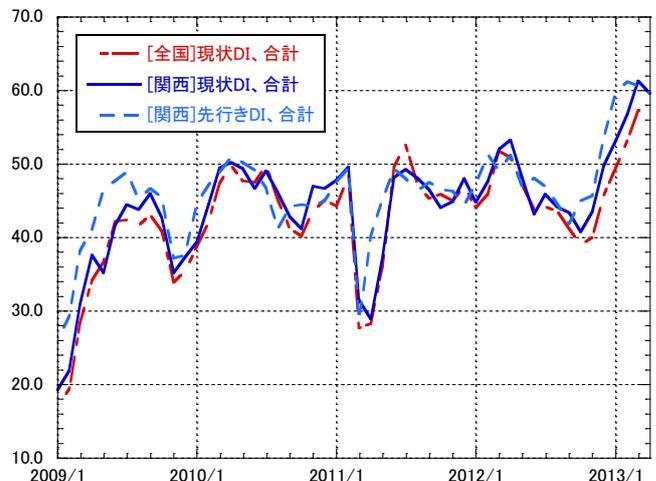
全国の4月の消費者態度指数(季節調整値)は45.7となり、同+1.2ポイント上昇した。

(2) 景気ウォッチャー指数の動向

関西の5月の現状判断DIは前月比-0.9ポイントの58.7と、2カ月連続で低下した。百貨店を中心に高額商品の売上げが好調だった一方で、円安に伴う消費財価格の上昇によるマイナスの効果が指摘されている。全国の現状判断DIも、同-0.8ポイントの55.7と2カ月連続で低下している。

関西の先行き判断DIは同-1.5ポイントの58.1と、3カ月連続で低下。円安による諸物価の上昇から消費マインド低下の懸念が高まっている。全国の先行き判断DIは同-1.6ポイントの56.2と、2カ月ぶりに低下している。

景気ウォッチャー調査(2013年5月まで)



(出所) 内閣府(平成25年5月10日公表)

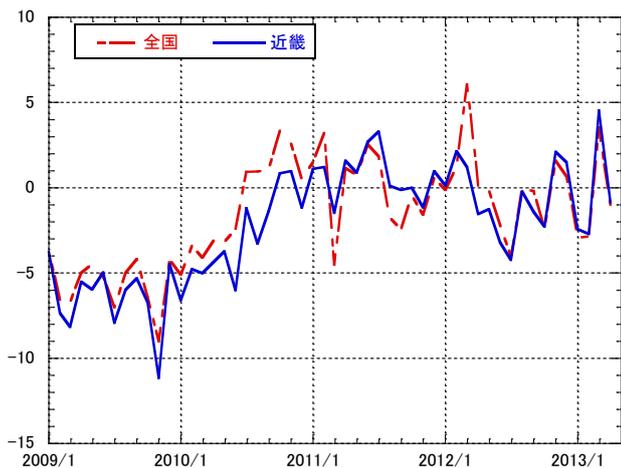
【個人消費・住宅】

(1) 大型小売店販売額

関西の4月の大型小売店(百貨店+スーパー)の販売額(全店ベース)は、前年同月比-0.9%と2カ月ぶりのマイナス。百貨店は同+1.1%と6カ月連続のプラス。一部店舗の増床・リニューアル効果があったものの、天候不順で春物衣料が不調だった(近畿経済産業局)。5月にはグランフロント大阪開業(4月26日)の効果が表れるとみられる。6月13日にはあべのハルカス近鉄が開業しており、今後、関西の消費に期待が持てる。

なお全国の4月の大型小売店販売額(全店ベース)は同-1.0%。2カ月ぶりのマイナスとなった。

大型小売店販売額 (前年同月比 : %, 2013年4月まで)



(注) 福井県を含む。

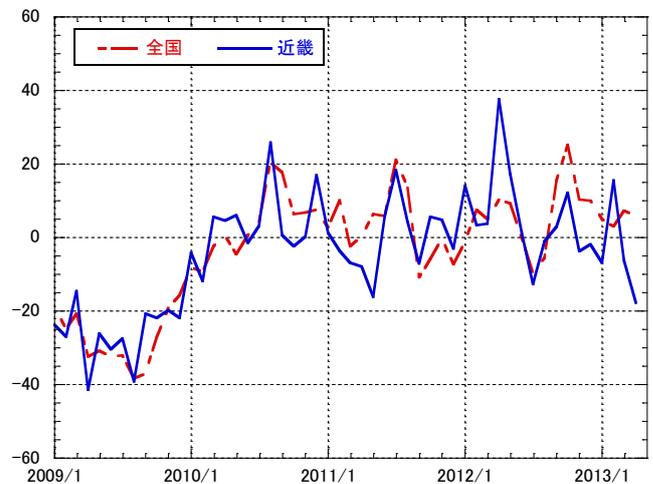
(出所) 近畿経済産業局(平成25年6月4日公表)

(2) 新設住宅着工の動向

関西の4月の新設住宅着工戸数は10,626戸。前年同月比-17.8%と2カ月連続の下落。利用関係別にみると、持家は同+10.4%と上昇しているも、貸家は同-13.4%、分譲は同-34.8%と下落している。

一方、全国の3月の新設住宅着工戸数は同+5.8%と8カ月連続で上昇している。消費増税による駆け込み需要が顕在化しつつある。

新設住宅着工(前年同月比 : %, 2013年4月まで)



(出所) : 国土交通省「住宅着工統計」(平成25年5月31日公表)

【雇用】

(1) 有効求人倍率の動向

4月の関西の有効求人倍率は0.85倍、前月から0.02ポイントの改善。全国は0.89倍で、前月から0.03ポイントの改善。近畿と全国は、いずれも2008年8月リーマン・ショック前の水準(それぞれ0.86と0.86)程度に回復。

地域別にみると、自動車の好調を受け東海が1.07倍と高い。また建築など復興需要を背景に東北が1.00倍と高い。

有効求人倍率の推移 (季節調整値、2013年4月まで)



(出所) 厚生労働省「一般職業紹介状況」(平成25年5月31日公表)

地域別有効求人倍率 2013年4月

	全国	北海道	東北	南関東	北関東	北陸	東海	近畿	中国	四国	九州
4月	0.89	0.68	1.00	0.88	0.83	0.99	1.07	0.85	0.99	0.94	0.73
3月	0.86	0.69	0.98	0.86	0.83	0.96	1.02	0.83	0.96	0.92	0.71

(2) 完全失業率の推移

4月の関西の完全失業率(季節調整値:APIR 推計)は4.2%と前月から-0.5ポイント大幅に低下し、3カ月連続で改善。4月の関西の完全失業者数(季節調整値:APIR 推計)は44万人。前月から4万人の減少。4月の全国の完全失業率(季節調整値)は4.1%と前月の水準を前月比横ばい。関西・全国ともに労働市場は緩やかに改善している。

完全失業率の推移(季節調整値、2013年4月まで)



(出所) 総務省「労働力調査」(平成25年5月31日公表)

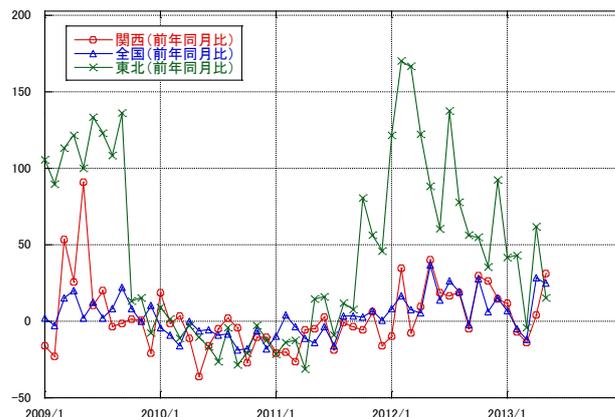
【公共投資】

(1) 公共工事前払保証額

関西5月の公共工事前払保証額は1,727億円。前年同月比+31.4%と2カ月連続のプラス。全国5月の公共工事前払保証額は1兆842億円。前年同月比+24.8%と2カ月連続のプラス。東北の公共工事前払保証額は1,392億円と同+15.3%で2カ月連続のプラスとなった。

季節調整値で見ると、5月の受注は関西、全国とも前月比で2カ月連続の増加となっている(関西: +51.3%、全国: +17.0%)。

公共工事前払保証額(前年同月比: %, 2013年5月まで)



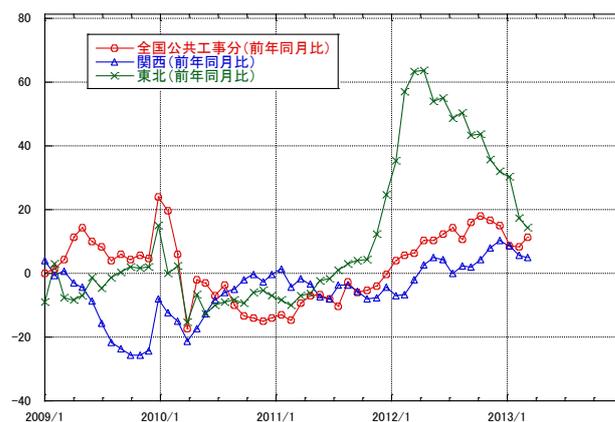
(注) 福井県を含む。

(出所) 「公共工事前払金保証統計」(平成25年5月分、6月15日発表)、東日本建設業保証株式会社

(2) 建設工事

関西における4月の建設工事(民間+公共)は4,217億円。前年同月比+5.0%と12カ月連続のプラス。東北の建設工事は3,693億円と同+14.4%となった。21カ月連続のプラスだが、拡大幅は昨年5月をピークに縮小している。なお同月の全国の建設工事(公共)は1兆2,564億円。前年同月比+11.3%と15カ月連続のプラス。

建設工事(前年同月比: %, 2013年4月まで)



(出所) 国土交通省「建設総合統計」(平成25年4月分、6月17日発表)

【中国景気モニター】

(1) 工業生産

5月の工業生産は前月比+0.6%となり、4月の同+0.9%から減速した。前年同月比でも、5月は+9.2%となり、4月よりやや低下した。工業生産は伸び悩んでいる。

工業生産指数(2013年5月まで：%)



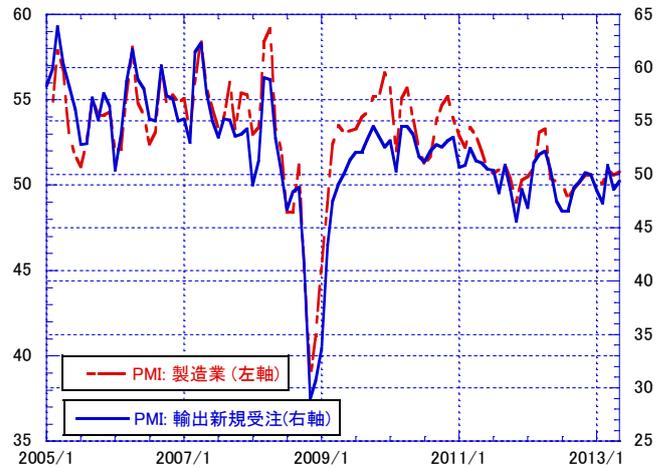
出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(2) センチメント

全体的に見て、製造業の購買担当者景況指数(PMI)は2012年4月をピークに低下して、回復の兆しはまだ見られない。同指数は、5月に50.8となり4月(50.6)よりやや上昇した。生産指数と新規受注指数はそれぞれ53.3と51.8になり、いずれも4月(52.6, 51.7)より上昇。製造業の生産活動と生産品需要の先行きは回復傾向にあるが、輸出新規受注は49.4となり、4月(48.6)より幾分上昇したが、依然50を下回るレベルが続いている。

また、5月の雇用指数は48.8と前月に引き続き50を割り込んでいる。企業の求人が今後も低迷することを示唆している。

中国製造業購買担当者景況指数 (2013年5月まで：%)



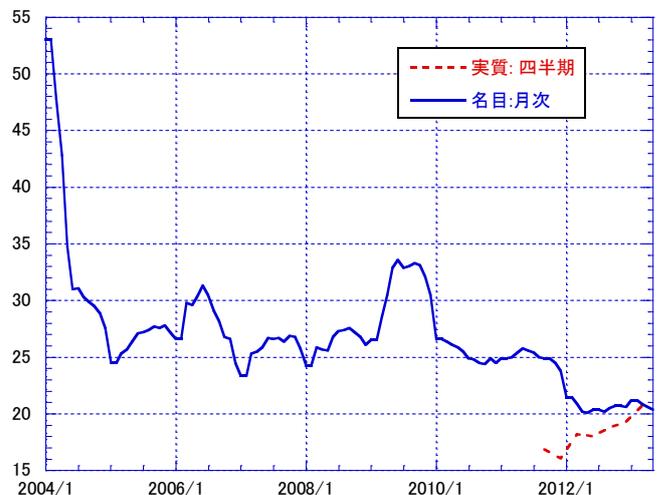
出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(3) 固定資産投資

2013年1~5月期における(名目)固定資産投資の成長率は前年同期比+20.4%となったが、前期(1~4月期; +20.6%)から減速が続いている。所有者別に1~5月期の伸びを見れば、国有企業の同+18.7%に対し、私営企業(民間の中小企業)は同+33.6%と高水準であった。一方、外資企業は+5.6%と低調であった。

2013年第1四半期のGDPにおいては、資本形成の寄与度は+2.3%ポイント(実質GDP成長率は7.7%)であり、2012年(+3.9%ポイント, APIR 推定)より低下した。

固定資産投資 (2013年5月まで：%) (累計伸び率)



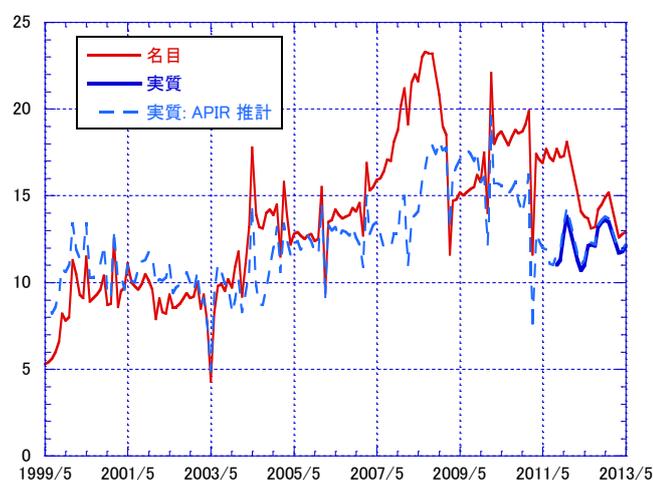
出所：中国国家统计局; CEIC データベース

(4) 消費

2013年第1四半期の実質GDP成長率のうち、消費の寄与度は4.3%ポイントであり、固定資産投資の寄与度(2.3%ポイント)を上回った(純輸出入の寄与度は1.1%ポイント)。中国経済成長の主要エンジンは消費に移行しつつある。

社会消費品小売総額の成長率は、5月に実質+12.1%、名目+12.9%となり前月から幾分上昇(4月にはそれぞれ+11.8%と+12.8%)した。減速する投資に比べて、消費は比較的好調である。

社会消費品小売総額 (2013年5月まで：%)



出所：中国国家統計局; CEIC データベース

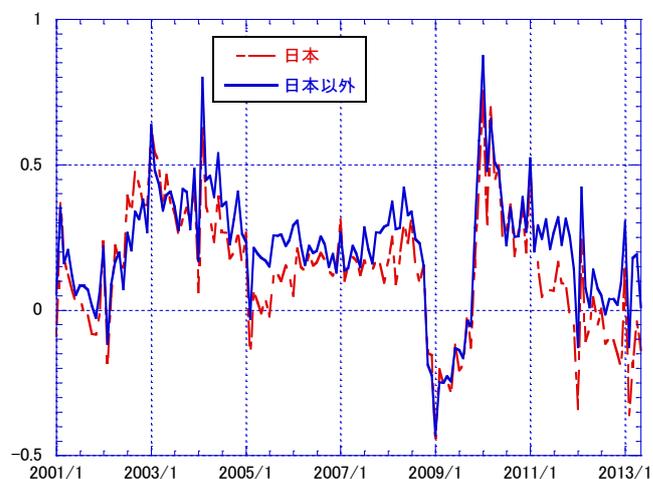
注: APIR 値は小売価格指数を用いて計算した値

(5) 貿易動向

世界の対中国輸出総額(除く日本)は、5月に前年同月比+1.1%(速報、ドルベース、APIR計算)となり、4月の同+19.2%より大幅に低下したが、金額は1,493億ドルで、2013年3月、4月に次いで史上3番目の値である。

日本の対中国輸出は、2011年4月から減少する傾向が見られる。13年5月の伸びは同-13.7%(速報、ドルベース、APIR計算)となり、4月の同-3.3%(ドルベース、APIR計算)に比してマイナス幅は大きく拡大している。今後発表される日本の通関統計(5月)では、対中国輸出がマイナスとなる可能性が高い。

世界の中国への輸出 (前年同月比) (2013年5月まで：%)



出所：中国税関; CEIC データベース

Contact：岡野光洋・林万平・劉洋

Tel. 06-6485-7695, E-mail. contact@apir.or.jp.

【主要月次統計】

月次統計	12/05M	12/06M	12/07M	12/08M	12/09M	12/10M	12/11M	12/12M	13/01M	13/02M	13/03M	13/04M	13/05M
景況感													
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	48.2	43.2	45.9	44.2	43.4	40.8	43.5	49.8	53.2	56.8	61.3	59.6	58.7
[関西]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	47.7	40.1	44.4	43.2	43.3	39.2	41.5	47.6	53.2	56.3	62.6	59.6	58.8
[関西]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	46.9	48.1	47.0	44.6	41.9	45.0	45.7	53.6	59.8	61.2	60.7	59.6	58.1
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、合計)	47.2	43.8	44.2	43.6	41.2	39.0	40.0	45.8	49.5	53.2	57.3	56.5	55.7
[全国]景気ウォッチャー調査(現状DI、家計)	46.4	42.1	42.8	42.1	40.2	38.4	39.2	45.5	48.3	51.7	56.9	55.5	54.4
[全国]景気ウォッチャー調査(先行き、合計)	48.1	45.7	44.9	43.6	43.5	41.7	41.9	51.0	56.5	57.7	57.5	57.8	56.2
消費者心理・小売り													
[関西]消費者態度指数(原数値)	39.8	39.3	39.0	39.1	39.2	39.5	39.0	38.3	41.8	43.0	43.9	43.9	46.0
[関西]暮らし向き(原数値)	40.9	40.7	39.4	39.6	40.1	40.3	39.9	38.7	41.9	42.4	42.0	40.8	43.5
[関西]収入の増え方(原数値)	39.2	38.5	38.1	38.5	39.0	40.0	39.5	37.9	39.0	40.2	40.7	40.2	42.7
[関西]雇用環境(原数値)	37.4	36.0	36.5	37.3	36.3	36.2	35.9	36.0	42.5	45.4	47.1	48.7	50.9
[関西]耐久消費財の買い時判断(原数値)	41.6	42.0	42.1	41.1	41.4	41.6	40.8	40.6	44.0	43.9	45.9	46.0	46.8
[全国]消費者態度指数(季節調整値)	39.8	39.3	39.0	39.1	39.2	39.5	39.0	38.3	41.8	43.0	43.9	43.9	46.0
[関西]乗用車新規登録届出数(前年同月比%)	32.4	66.0	100.4	68.0	46.9	42.6	13.2	-4.8	-7.0	-2.0	-3.9	-3.2	UN
[関西]家電販売額(前年同月比%)	-21.5	-30.2	-14.9	-28.4	-39.9	-29.5	-6.6	-4.8	-15.4	-8.4	-5.0	-13.8	UN
[関西]大型小売店販売額(10億円)	301.3	299.7	335.0	300.1	281.9	302.1	326.2	411.9	329.6	277.3	316.7	297.4	UN
[関西]大型小売店販売額(前年同月比%、全店)	-1.3	-3.2	-4.2	-0.2	-1.4	-2.3	2.1	1.5	-2.4	-2.7	4.5	-0.9	UN
[全国]大型小売店販売額(10億円)	1575.5	1568.2	1712.3	1556.8	1470.0	1567.2	1663.0	2104.8	1687.2	1423.9	1659.2	1550.9	UN
[全国]大型小売店販売額(前年同月比%、全店)	-0.1	-2.2	-4.0	0.0	-0.2	-2.4	1.6	0.7	-2.9	-2.9	3.5	-1.0	UN
住宅・建設													
[関西]新設住宅着工(戸数)	9498.0	10845.0	11003.0	11675.0	10066.0	12429.0	10109.0	11075.0	10112.0	11063.0	10895.0	10626.0	UN
[関西]新設住宅着工(前年同月比%)	17.3	1.3	-12.7	-1.0	2.9	12.2	-3.7	-1.8	-6.9	15.5	-6.2	-17.8	UN
[全国]新設住宅着工(戸数)	69638.0	72566.0	75421.0	77500.0	74176.0	84251.0	80145.0	75944.0	69289.0	68969.0	71456.0	77894.0	UN
[全国]新設住宅着工(前年同月比%)	9.3	-0.2	-9.6	-5.5	15.5	25.2	10.3	10.0	5.0	3.0	7.3	5.8	UN
[関西]マンション契約率(季節調整値)	69.7	76.5	77.2	76.9	76.3	79.1	73.8	82.2	82.6	80.4	82.8	78.3	82.3
[関西]マンション契約率(原数値)	75.3	81.6	80.1	77.8	72.6	80.4	70.5	81.1	74.9	77.1	83.6	79.8	78.2
[全国]マンション契約率(季節調整値)	73.8	75.3	71.7	83.4	70.2	74.8	72.3	79.4	73.4	79.4	77.6	76.1	78.1
[全国]マンション契約率(原数値)	75.6	78.7	73.2	80.5	69.3	72.7	71.9	79.5	69.2	76.4	82.1	78.2	76.8
[関西]公共工事前払保証額(10億円)	131.4	142.7	119.7	110.9	122.9	129.7	126.8	89.2	74.6	90.7	130.5	178.2	143.2
[関西]公共工事前払保証額(前年同月比%)	40.5	19.0	16.9	18.9	-4.9	30.2	26.8	14.9	12.0	-6.8	-14.1	4.2	16.0
[全国]公共工事前払保証額(10億円)	868.6	1139.0	1214.9	1136.8	1177.5	1372.1	897.2	824.3	603.9	670.8	1233.8	1599.1	1084.2
[全国]公共工事前払保証額(前年同月比%)	36.7	14.1	26.6	19.2	-2.0	28.2	6.2	15.6	6.7	-4.8	-11.7	28.6	24.8
[関西]建設工事(総合、10億円)	433.7	440.1	447.1	465.4	488.7	495.0	514.6	545.4	558.7	560.1	547.4	448.6	UN
[関西]建設工事(総合、前年同月比%)	1.3	4.4	4.4	1.1	3.4	3.3	5.4	7.8	9.5	8.4	5.0	5.0	UN
[全国]建設工事(総合、10億円)	3002.7	3096.1	3194.3	3428.1	3717.9	3851.5	4054.1	4208.4	4088.9	4108.1	4106.2	3293.9	UN
[全国]建設工事(総合、前年同月比%)	4.9	5.1	4.5	3.0	3.7	4.9	8.0	8.6	8.3	6.0	6.3	7.9	UN
[全国]建設工事(公共工事、10億円)	1053.5	1081.0	1110.5	1261.3	1429.4	1590.8	1748.6	1868.7	1824.5	1851.5	1867.1	1256.4	UN
[全国]建設工事(公共工事、前年同月比%)	10.5	10.4	12.3	14.3	10.6	16.0	17.9	16.6	15.2	8.6	8.3	11.3	UN
生産													
[関西]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	91.4	91.9	89.7	91.3	89.1	89.4	88.3	89.4	91.8	89.7	91.1	91.9	UN
[関西]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-3.0	0.5	-2.4	1.8	-2.4	0.3	-1.2	1.2	2.7	-2.3	1.6	1.0	UN
[関西]出荷指数(原数値、前年同月比%)	-2.7	-6.6	-3.0	-2.0	-10.2	-9.4	-7.1	-7.0	-3.6	-3.8	-4.7	-0.2	UN
[関西]在庫指数(原数値、前年同月比%)	6.6	7.5	5.8	3.4	5.1	3.5	2.3	4.0	2.2	-0.7	-0.7	-3.6	UN
[関西]出荷指数(季節調整値、05年=100)	91.9	92.2	88.6	90.8	89.7	89.1	89.2	90.3	91.5	90.7	91.1	92.3	UN
[関西]出荷指数(季節調整値、前月比)	-2.2	0.3	-3.9	2.5	-1.2	-0.7	0.1	1.2	1.3	-0.9	0.4	1.4	UN
[関西]在庫指数(季節調整値、05年=100)	104.2	105.5	104.0	104.3	105.8	104.5	101.6	100.9	101.1	99.4	101.1	101.8	UN
[関西]在庫指数(季節調整値、前月比)	-1.3	1.2	-1.4	0.3	1.4	-1.2	-2.8	-0.7	0.2	-1.7	1.7	1.2	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、05年=100)	92.2	92.6	91.7	90.2	86.5	87.9	86.7	88.8	89.1	89.6	90.4	91.9	UN
[全国]鉱工業生産(季節調整値、前月比)	-3.4	0.4	-1.0	-1.6	-4.1	1.6	-1.4	2.4	0.3	0.6	0.9	1.7	UN
[全国]出荷指数(原数値、前年同月比%)	1.5	11.9	16.0	11.7	-1.1	-1.8	-3.3	-8.5	-4.9	-5.6	-7.5	-1.7	UN
[全国]在庫指数(原数値、前年同月比%)	1.0	9.6	10.8	4.7	6.3	9.4	5.9	4.8	3.8	3.1	3.5	-5.6	UN
[全国]出荷指数(季節調整値、05年=100)	95.1	94.2	91.3	91.5	87.6	87.5	86.8	90.3	90.0	91.3	92.4	93.4	UN
[全国]出荷指数(季節調整値、前月比)	-1.3	-0.9	-3.1	0.2	-4.3	-0.1	-0.8	4.0	-0.3	1.4	1.2	1.1	UN
[全国]在庫指数(季節調整値、05年=100)	108.8	107.5	110.6	108.8	107.8	107.7	106.4	105.1	104.7	102.6	102.8	103.4	UN
[全国]在庫指数(季節調整値、前月比)	-0.7	-1.2	2.9	-1.6	-0.9	-0.1	-1.2	-1.2	-0.4	-2.0	0.2	0.6	UN
労働													
[関西]完全失業率(季節調整値)	5.1	4.9	4.9	4.7	4.7	4.7	4.8	4.8	5.1	5.0	4.7	4.2	UN
[関西]完全失業率(原数値)	5.0	4.7	4.9	4.9	4.7	4.8	4.8	4.5	5.1	5.0	4.9	4.3	UN
[全国]完全失業率(季節調整値)	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.3	4.1	4.1	UN
[関西]新規求人倍率(季節調整値)	1.23	1.25	1.24	1.26	1.21	1.24	1.28	1.26	1.29	1.37	1.37	1.37	UN
[関西]新規求人倍率(原数値)	1.28	1.29	1.29	1.31	1.28	1.31	1.33	1.35	1.33	1.35	1.39	1.40	UN
[関西]有効求人倍率(季節調整値)	0.74	0.75	0.76	0.77	0.76	0.76	0.77	0.77	0.80	0.81	0.83	0.85	UN
[全国]有効求人倍率(季節調整値)	0.80	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.82	0.83	0.85	0.85	0.86	0.89	UN
国際貿易													
[関西]純輸出(10億円)	-69.5	102.8	-15.2	-34.3	79.4	-1.5	-126.9	54.3	-233.5	-24.4	93.8	-78.6	UN
[関西]輸出(10億円)	1094.6	1177.3	1123.6	1086.8	1190.9	1124.7	1074.3	1183.8	986.1	1054.0	1310.9	1209.0	UN
[関西]輸出(前年同月比%)	-4.8	-7.3	-9.8	-8.2	-3.5	-4.8	-3.9	-2.5	6.9	-8.7	2.2	4.1	UN
[関西]輸入(10億円)	1164.1	1074.5	1138.8	1121.1	1111.5	1126.2	1201.1	1129.5	1219.5	1078.4	1217.2	1287.0	UN
[関西]輸入(前年同月比%)	6.1	-2.4	-1.2	-0.9	1.1	0.1	2.8	-0.1	6.3	12.6	2.3	10.0	UN

注：鉱工業生産 輸送機械工業は鋼船・鉄道車両を除く。

Release Calendar for APIR Monthly

Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
27-May	28-May	29-May	30-May	31-May
03-Jun 乗用車新車販売台数 (5月) -0.7%	04-Jun 毎月勤労統計 (4月: 速報値) 大型小売店販売状況 (近畿地域) 中国製造業 PMI (5月)	05-Jun	06-Jun	07-Jun 景気動向指数 (4月: 速報値) (*1)中国輸出入 (5月: 速報値)
10-Jun 1-3月期 GDP (2次速報値) 消費動向調査(5月) 景気ウォッチャー調査 (5月) (*2)中国工業生産(5月) 中国固定資本投資 (1-5月) 中国消費小売総額(5月)	11-Jun 鉱工業生産 (近畿: 速報値)	12-Jun	13-Jun	14-Jun 建設工事受注動態 (4月: 確報値) 公共工事(5月)
17-Jun 建設総合統計 (4月) マンション契約率	18-Jun 鉱工業生産指数 (4月: 確報値)	19-Jun 貿易統計 (5月) 近畿圏貿易概況	20-Jun 景気動向指数 (3月: 改訂値)	21-Jun 中国輸出入 (5月: 確定値)
24-Jun	25-Jun	26-Jun	27-Jun 小売業販売額 (5月)	28-Jun 鉱工業生産指数 (5月: 速報値) 完全失業率 (5月) 家計消費支出 (5月) 新設住宅着工(5月) 全国消費者物価指数 (5月)
01-Jul 日銀短観(6月調査) 乗用車新車販売台数 (6月)	02-Jul	03-Jul 大型小売店販売状況 (近畿地域)	04-Jul	05-Jul 景気動向指数 (5月: 速報値)